

堺市東区みんなで育むわがまちビジョンに係る取組 振り返り

本資料の構成について

堺市東区みんなで育むわがまちビジョンにおける東区のめざす将来像「人・世代がつながる 住み続けたいまち ～安全・安心、暮らしと文化～」の実現に向けた4つの基本方針に沿って、振り返りを行いました。各基本方針に掲げる「めざすゴール」はビジョン 15 ページに記載しています。

「主な取組」については、区民主体の取組を行政（東区役所をはじめとした東区管内の行政等機関）が応援する、区民と行政が協働で取り組む、行政主体の取組に区民が協力・参画するなど、行政がかかわってきた取組のうち、主なものを記載しています。

なお、事業実績についてカッコ内に付記していますが、特記なき場合は区内、令和5年度の実績となります。

基本方針1 健やかに暮らせる、安全・安心なまち（「安全・安心」「健康・福祉」「子育て・教育」）

● めざすゴール・・・「みんなで支えあえる」

自治会や校区福祉委員会、民生委員、各種団体・グループ、機関など区民が主体となり、互いに協力し合いながら、防災・防犯、高齢者や子どもの見守り、子育て支援など各分野で多様な取組が活発に行われています。

また、東区役所や黒山警察署、東消防署、学校、堺市社会福祉協議会東区事務所などとも連携・協働して取組を進めるなど、地域の様々な活動主体のネットワークが広がっています。

【主な取組】

安全・安心

- 東区役所と各校区自治連合会で構成する東区自主防災会において、校区防災訓練・防災啓発・災害対策活動に必要な物品等の支給や、防災士資格取得の促進、校区防災リーダー交流会による情報共有などを図り、東区の各校区自主防災会の連帯や活動しやすい環境づくりを促進。
- 高齢者の防火意識向上のため、75 歳以上の高齢者のみの世帯へ東消防署員が定期的に防火訪問を実施（2,773 件）。合わせて防災情報の提供や特殊詐欺防止啓発を実施。
- 子育て世帯向けの防災講座の実施や防災ブックの作成・配布。
- 公設防犯カメラの設置や、地域が設置・管理する防犯カメラ・防犯灯の設置・LED 化などの補助を実施（R6.3 現在：防犯カメラ234台 R6.11現在：認定防犯灯 5,960灯）。
- 東区自治連合協議会・黒山警察署・東区役所が協働で防犯啓発巻き看板を作製し電柱に設置（90 か所）。
- 東区役所で自転車の前かごへのひたくり防止カバー取付キャンペーンを毎月実施（取付台数約600台）。
- 特殊詐欺対策として、自動通話録音機の無償貸出を実施。
- 東老人福祉センターの催しや区役所での特殊詐欺被害防止啓発など様々な機会をとらえた啓発を実施。
- 黒山防犯協議会・黒山警察署・東区役所・学校および地域の各団体が協力し、各種防犯啓発活動や夜間巡回、青色防犯パトロール活動、子どもの安全見守り運動、朝のあいさつ運動、歳末夜警などさまざまな活動を実施。



校区防災訓練

健康・福祉

- 各種検診（健診）や特定健診・保健指導、健康増進に関する情報提供、相談を通じ、がん・生活習慣病の早期発見・重症化予防の取組を実施。
- 食生活相談や調理講習会等の体験型健康教育の実施により食育を推進。
- 歯科口腔に関する各講座や歯科相談、情報提供など、歯や口の健康増進に関する取組を実施。
- 区民主体の健康増進を实践するグループ活動との連携・応援（18団体）。
- 高齢者や障害者が住み慣れた地域で、自分らしく安心して生活を続けていけるよう、相談窓口の充実や、医療・介護・地域の関係機関が連携し、会議や事例検討会等を通じたネットワークづくりを推進。
- 様々な困りごとを抱えた区民に適切な支援を提供できるよう分野を横断した包括的な相談支援体制を構築。
- 介護と子育て（ダブルケア）を担う区民が相談できる体制の確保と窓口の周知。



健康づくり自主活動

子育て・教育

- 子育て中の親子が気軽に交流し、相談や情報提供を受けられる「子育てひろば」を区役所に常設。（利用者数：保護者 4,345 人、こども 5,240 人）。
- 季節ごとに飾り付けをした部屋に体重計や身長計を備え、乳幼児の成長の記録として写真撮影もできるアニバーサリールームを区役所内に設置。
- 区民が主体となって運営する子育てサークル・サロン、地域子育てひろばの活動を応援（子育てサークル・サロン 12 団体、地域子育てひろば3団体）。
- 安心して妊娠・出産が迎えられるよう、保健師による妊婦への全数面接や各種相談・情報提供、妊婦同士の交流などの取組を実施（面接548件、妊婦教室参加者94人）。
- 生後2～4ヶ月頃の乳児のいる家庭に対し、民間保育施設の保育士または保健師、助産師が子育てに関する情報提供や、親子の心身の状況、養育環境等の把握を目的として全戸訪問を実施（582件）。また、生後6～7ヶ月頃の乳児（第一子のみ）のいる家庭に対し、ボランティアの子育てアドバイザーが相談・助言、情報提供を目的として訪問を実施。
- 子育ての不安解消や楽しく子育てができるような各種講座や交流会を実施（参加保護者数387人）。
- 家庭児童相談、母子保健相談、女性相談、ひとり親相談、就学・教育相談など、子育て・教育に関する様々な悩みや困りごとについて区民が相談できる体制を確保。
- 「ひとりばっちの子育てをなくそう」を目標に、子育てに関わる区民や団体、行政が子育て支援ネットワークを構築・推進。
- 堺市社会福祉協議会東区事務所において、子ども食堂を実施する団体間の交流や情報共有、人材や食材のマッチングなどを目的とした「さかい子ども食堂ネットワーク」を構築（17団体が参加）。
- 区役所と学校の連携を強化し、課題や困りごとを抱える児童・生徒やその家庭の福祉的な課題を早期に把握し、行政、学校、スクールソーシャルワーカー、地域、関係機関等が連携して、支援が必要な方に対する個別対応や地域の居場所等の情報提供を実施。
- 区役所にこども家庭センター機能を位置づけ、妊産婦やこどもとその家庭への切れ目のない支援に向けた取組を実施。



子育て講座

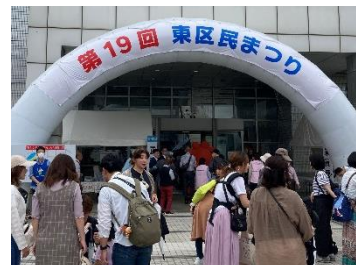
基本方針2 人と人がつながり、賑わいのあるまち（「学びの機会」「魅力と活力」）

● めざすゴール…「人と人がつながれる」

東区最大のイベントである「東区民まつり」の開催をはじめ、区民と行政が連携して、地域間の連帯や交流の促進、いきがいつくりなどを目的とした取組を進めています。

【主な取組】

- 自治会、行政、学校、各種団体・機関等が協働で「東区民まつり」を開催（24,000人/R6 年度）。
- 東図書館で、こどもの読書環境を整え、読書活動を応援する各取組を実施。
- 生活の利便性を高めるために、区役所や地域でスマートフォン教室を開催。
- 健康づくりや交流拠点として「健康ふれあいひろば」を、学習の場所として「みんなの学習ルーム」を区役所内にそれぞれ常設。
- 萩原天神駅周辺のにぎわいと憩いの場の創出のため、区役所庁舎において「秋色ガーデン」「灯籠ナイト」等の取組を実施。
- 地域での特色ある取組や行事、区役所の事業やお知らせなどを、東区長 X（旧 Twitter）をはじめとする広報媒体で発信。
- 堺市社会福祉協議会東区事務所内にボランティア相談コーナーを設置し、地域で活動したい方とボランティアを必要とする団体を結ぶコーディネートを実施。また、ボランティア団体のネットワークを推進（ボランティア連絡会 21 団体が加入）。



東区民まつり



区役所庁舎 秋色ガーデン

基本方針3 水と緑と暮らしが調和するまち（「自然環境と景観」「脱炭素」）

● めざすゴール…「水と緑にふれあえる」

不法投棄の撲滅に向け、区民や警察と連携しながら美化パトロールを実施しています。また、リユース促進、フードロス削減、自転車利用促進、庁舎の省エネルギー化など、様々な脱炭素・環境負荷低減の取組を進めています。

【主な取組】

- 不法投棄の撲滅、地域美化の推進を目的として、不法投棄が頻発する場所などを重点的に警戒するなど、美化パトロールを実施。
- 各校区における美化清掃活動を応援。
- 低炭素社会の実現をめざし、家庭レベルで実践できるグリーンカーテンを区役所でモデル設置、パネル展の開催など普及啓発を実施。合わせて幼稚園や認定こども園、障害福祉サービス事業所等への普及促進を実施。
- 環境負荷の低い自転車の利用啓発のため、自転車で来庁した方への堺エコライフポイントの付与、サイクルポートの設置、小学校児童が考案した啓発ポスターの掲示等を実施。
- 家庭で使わなくなったこども服や絵本の回収、堺市社会福祉協議会におけるフードドライブ用の食品の寄付受入れなど、市が実施するリユース促進、フードロス削減の各取組への協力。



こども園 グリーンカーテン



リユース絵本の活用

基本方針4 歴史・文化をつむぎ、育むまち（「歴史発信」「文化交流」）

● めざすゴール・・・「歴史・文化に出会える」

区民が芸術文化に気軽にふれあい・発表できる機会の一つとして「ひがしふれあい文化祭」が、区民と行政の協働で開催されています。

また、東区政策会議においても「東区の歴史・文化の発掘・発信～次世代への継承」をテーマに「ひがし文化発信活動グループ（ひがし文活）」「ひがし歴史発掘活動グループ（ひがし歴活）」において活発な議論が展開され、様々な取組を区民との協働により実践しています。

【主な取組】

- 自治会、行政、学校、各種団体・機関等が協働で「ひがしふれあい文化祭」を開催（出展作品数111点、来場者数3,000人/R6年度）。
- <ひがし文活>絵画を軸とした区域内の文化振興の取組（駅等でのこども絵画展・文活メンバーでの絵画制作・展示等）。
- <ひがし文活>校区において、こどもたちが地域の大人たちと交流しながら制作した文化芸術作品をひがしふれあい文化祭へ出展。
- <ひがし歴活>次世代を担う子どもたちをはじめとした幅広い世代の方が、楽しみながら、堺市東区の歴史・文化の魅力に親しめる「堺市東区かるた」の制作及び活用（東区民まつりでの体験会、小学校授業での活用、東図書館での常設展示、ひがしふれあい文化祭での展示など）
- <ひがし歴活>東区内の歴史的資源を再発見し、魅力を感じていただくことを目的としたツアー・スタンプラリーを実施。
- アート創作を通して区民の芸術・文化活動に対する興味関心を深める「チャレンジアート」事業の実施。



ひがしふれあい文化祭



堺市東区かるた

総括

計画期間中、将来像「人・世代がつながる 住み続けたいまち」の実現に向け、地域の課題解決や魅力向上のために、「つながり」を力にしながら、地域では様々な取組が実践されてきました。

東区役所では、地域活動に取り組む区民を応援し、また区民との協働により実践と行動を進めていくとともに、区民の協力をいただきながら行政としての役割を果たすべく取り組んできましたが、引き続き以下の課題への対応が必要です。

- 様々な課題の背景となる人口減少や高齢化、核家族化、地域のつながりの希薄化、価値観やライフスタイルの多様化などが進行しています。また、新型コロナウイルス感染症のまん延が、区民の健康や生活、地域活動に長期にわたり多大な影響を及ぼしました。
- 気象災害が激甚化・頻発化しており、また南海トラフ巨大地震の発生確率が高い状態にあることから、「自助」「共助」「公助」それぞれの防災力を高めるとともに、連携によりさらなる向上を図ることが重要です。
- 減少の一途を辿っていた刑法犯認知件数が令和4年度から増加に転じ、とりわけ特殊詐欺被害が急増して

います。また、「闇バイト」や「大麻所持」など少年が犯罪に巻き込まれるケースが増加しています。それらに対応するため、区民、行政、警察等関係機関の連携を強化し、犯罪を起こさせない環境整備など地域防犯力の向上を図ることが重要です。

- 要介護者や認知症高齢者の増加、高齢者の孤独化・孤立化、8050問題などが深刻化しています。誰もがいくつになっても心身ともに健康で住み慣れた地域で安心していきいきと暮らせるよう身近な地域での健康づくりや地域福祉の推進が必要です。
- 家庭を取り巻く環境が複雑化・多様化する中で、子育ての孤立化、学齢期のこどもの不登校、支援を必要とする家庭などが増加しており、社会全体で子育てやこどもの成長を見守り支え合える環境の整備が重要です。
- 課題が複合化し、一つの世帯でいくつもの「困りごと」を抱えているなど、暮らしの「困りごと」が複雑化・多様化しています。それらに対応するために、様々な主体が力を合わせ、世代や分野を超えて横断的につながることが重要です。
- 豊かな自然や景観、歴史、文化が育まれ、継承されるとともに、地域への愛着や誇りを高められるよう、区内外への魅力発信を強化することが重要です。

上記のとおり多くの課題がある中でも、楽しさを実感できる元気なまちであれるよう、課題解決や魅力向上に向けた取組を継続するため、区民とまちづくりの想いを共有し、また一層の信頼関係を構築するプロセスの一步として、次期東区基本計画の策定を進めます。